

数理学と医学との協働

パネルディスカッション



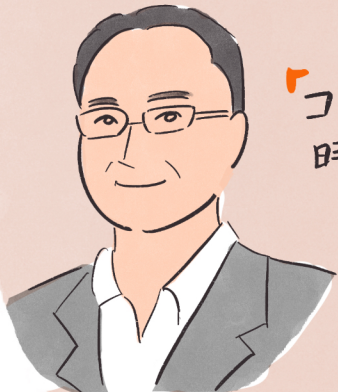
栗原 裕基 さん
東京大学 大学院
医学系研究科

最初は「外国語」のように
感じました...!

細部が分からなくても
大ざっぱな所を捉えること
ができてると進めやすいです



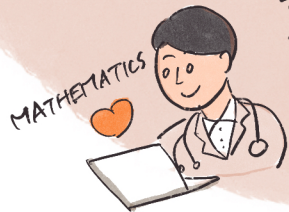
全体像
生物学への
理解が有り難いです!



和田 洋一郎 さん
東京大学 アイトープ
総合センター

「コミュニケーション」に
時間を使いました

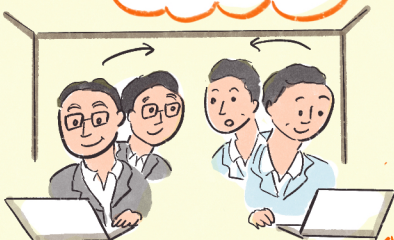
医学の中には昔から
数学を好きな人が
いましたね!



そういう方が医療情報
だけでなく「数理モデル」
を扱えるようになって、
活躍の場が広がっています!



ちがう視点を
得ることができた!



同じ空間にいることが
できて、良かったです!

色んな現象が
数値化される
時代...

数学は
あらゆる分野で
必要です!

最初は専門用語が
分からなかった...



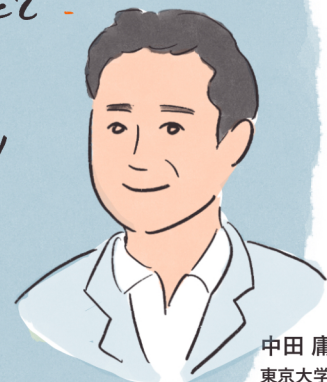
同じ目標があると
たのしく取り組みました
A 「相互作用」
B 時間がかけて
分かるようになって
いきました...

医学系の方は、数学系への
理解があると感じました!



時弘 哲治 さん
東京大学
数理学研究科 数学科

ゲーム解析が安価になったことで
ゲームの可視化が進み、
生物学の知識がなくても
できることが増えました!

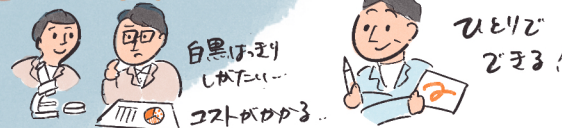


中田 庸一 さん
東京大学 アイトープ
総合センター

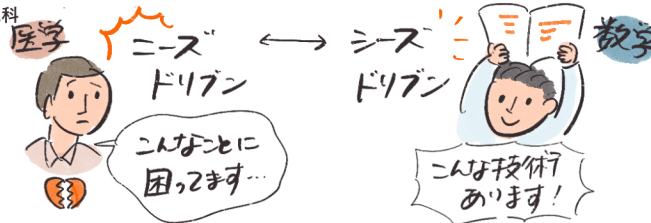
バイオインフォマティクスには
数学、特に統計が
よく使われていますね

研究のプロセスに違いを
感じました!

医学 実験 → 証明 数学

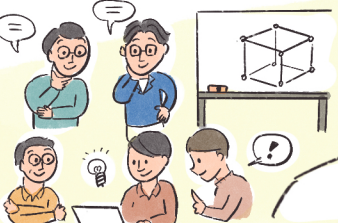


こんな違いも感じますね!



東京大学
生物医学と数学の融合拠点

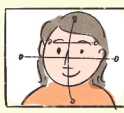
玉原サマースクール



井原 茂男 さん
東京大学 先端科学技術研究センター
システム生物医学
東京大学 大学院数理学研究科



人工能による
顔面神経麻痺者の
顔面非対称性評価ソフトの開発



治療効果の
測定へ応用

大田 佳宏 さん
Arithmer株式会社
東京大学 大学院 数理学研究科